

機械分野

1. 分野の概要

機械分野は、ものつくりの基本を支える分野であり、現在、工学における様々な問題に対応するには、機械とともに直結したCAD・CAMの基礎知識を修得するとともに、それらを融合し統合させて応用することが必要とされる。本分野は機械工学、自然エネルギーの2コースからなる。これらの基本科目には各コースの必修科目、選択必修科目が用意されているうえ、各自の興味や将来の目標により、コース外の科目を修得することも可能であり、卒業研究等でそれらの知識や体験を応用することができる。

《機械工学コース》

2 - 1. コースの概要

機械工学コースは機械工学の基礎知識、機械力学、流体力学、熱力学、材料力学の修得に重点を置き、その種々の応用科目を修得し確固たる技術を身につける。また、ものつくりにおける構想から設計そして製造までの過程において不可欠な、CAD、CAM、CAEを学習し、設計・製造現場で即戦力となる技術の基礎を修得する。

2 - 2. 卒業要件

卒業要件として、教養科目32単位以上、専門科目80単位以上、合計124単位以上を修得しなければならない。卒業要件に関する内訳を、表2-1に示す。

表2-1 教養科目的卒業要件

区分	卒業要件単位数	分 野	内 訳 等
教 養 科 目	32 単 位 以 上	4 単位以上	建学の理念に関わる科目
		8 単位以上	人文・社会科学
		8 単位以上	自然科学
		10 単位以上	外国語 英語8単位以上を含む10単位以上。但し留学生は以下の要件とする。 「中級」：日本語4単位以上、英語4単位以上を含む計10単位以上※ 「初級」：日本語6単位以上、英語2単位以上を含む計10単位以上※
		2 単位以上	健康・スポーツ科学
		-	海外研修
		-	教養ゼミ

※日本語初級者と日本語中級者の判別は次を目安とする。
中級：日本語能力試験のN1を取得、または日本留学試験の日本語の試験で「読解・聴解・聽読解」が300点以上かつ「記述」が40点以上
初級：上の条件を満たさない場合

表2-2 専門科目の卒業要件（機械工学コース）

分野等	要件単位数	科目の内訳等						
		コース摘要	要件単位数	科目名	単位数	配当年次		
概論科目群	4単位以上	概論科目群 選択必修科目	2単位以上	創生工学概論	2	1前		
				機械概論	2	1後		
		概論科目群から自由選択			-	/		
専門共通科目群	15単位以上	専門共通科目群 選択必修科目	2単位以上	コンピュータリテラシー	2	1前		
				コンピュータサイエンス入門	2	1後		
		専門共通科目群 必修科目	10単位	課題研究	2	3後		
				卒業研究A	4	4前		
				卒業研究B	4	4後		
		専門共通科目群から自由選択			-	/		
		分野必修科目	14単位	材料力学A	2	2前		
				流体力学I	2	2前		
				機械実験A	2	2前		
				JIS機械製図	2	2前		
				熱工学I	2	2前		
				機械力学A	2	2後		
				機械実験B	2	2後		
専門科目 計80単位以上	分野、コース専門科目	コース選択必修科目	14単位以上	金属材料基礎	2	2前		
				機構学	2	2前		
				機械工作法	2	2後		
				機械要素	2	2後		
				JIS機械製図応用	2	2後		
				材料力学B	2	2後		
				流体力学II	2	2後		
				金属材料	2	2後		
				切削加工	2	2後		
				熱工学II	2	2後		
				シーケンス制御	2	3前		
				機械設計	2	3前		
				機械力学B	2	3前		
				機械工学実験	2	3前		
専門科目 計80単位以上	分野、コース専門科目			3D-CAD I	2	3前		
				流体機械	2	3後		
				材料強度学	2	3後		
				3D-CAD II	2	3後		
				3D計測	2	3後		
				CAM実習	3	4前		
専門科目 計80単位以上	分野、コース専門科目			CAE基礎	3	4前		
	専門科目からの自由選択			-	/			

2-3. 卒業研究着手条件

卒業研究A及び卒業研究Bを履修するためには、卒業に必要な科目に関して、以下の項目を満足しなければならない。なお、編入生、転入生については、別に定める。

- (1) 教養科目を24単位以上修得していること。
- (2) 専門科目を64単位以上修得していること。
- (3) 専門共通科目群から、選択必修科目2単位以上、「課題研究」2単位、計4単位以上を取得していること。
- (4) コース必修科目7科目、14単位をすべて履修（規定数以上出席して、試験を受ける）していること。
- (5) 概論科目群の選択必修科目、専門共通科目群の選択必修科目A、コース必修科目、コース選択必修科目に配置されている科目を合計して20単位以上修得していること。但し、機械工学実験は必ず単位を取得していること。
- (6) 教養科目と専門科目を合計して98単位以上修得していること。

2 - 4. 教育課程表

表2-3 機械分野 機械工学コース 専門科目教育課程表

区 分 分 野	授 業 科 目	単 位 数	授業形態			年次及び週授業時間数						摘要 ※1	教職課程※4			
			講 義		演 習	実 験 実 習		1年次	2年次	3年次	4年次		中 一 技 術	高 一 工 業	高 一 情 報	
			義	習		実	実	前 期	後 期	前 期	後 期		前 期	後 期	前 期	後 期
概論科目群	創生工学概論	2	○				2						概▲	◇		
	機械概論	2	○					2					概▲	◇		
	電気電子概論	2	○					2						◇		
	システム情報概論	2	○					2						◇		
	建築・土木概論	2	○					2						◇		
学 科 専 門 専 門 科 目 群	フレッシュマンゼミ	1		○			2									
	コンピュータリテラシー	2	○				2						専共▲	◇	◇	◇
	コンピュータサイエンス入門	2	○				2						専共▲	◇	◇	
	Webデザイン	2	○					2						◇	◇	◇
	応用物理学I	2	○					2						◇		
	応用物理学II	2	○						2					◇		
	応用数学I	2	○						2					◇		
	応用数学II	2	○							2				◇		
	技術者倫理	2	○							2				◇		
	インターンシップ	2			○								※2			
	情報化社会と情報倫理	2	○							2					◇	
	知的財産関係法規	2	○							2					◇	
	課題研究	2		○						2				◎		
	卒業研究A	4		○							4			◎		
	卒業研究B	4		○							4			◎		
	検定情報MWS	1											※3			
	検定情報MWE	2											※3			
	検定情報MES	1											※3			
	検定情報MEE	2											※3			
	検定情報MPP	1											※3			
	検定情報MAS	1											※3			
	検定情報MOL	1											※3			
	検定情報DMB	1											※3			
	検定情報DAS	2											※3			
	検定情報DAD	3											※3			
	検定情報IIP	1											※3			
	検定情報IFE	2											※3			
	検定情報IAP	4											※3			
	検定高度情報処理	6											※3			
分野専門科目（関連する他分野専門科目を含む）	製図学	2	○	○			2							◇	◇	
	材料力学A	2	○					2					◎	◇	◇	
	流体力学I	2	○					2					◎	◇	◇	
	機構学	2	○					2					▲	◇	◇	
	金属材料基礎	2	○					2					▲	◇	◇	
	機械実験A	2			○			4					○	◇	◇	
	JIS機械製図	2		○				4					○	◇	◇	
	機械工作法	2	○					2					▲	◇	◇	
	熱工学I	2	○						2				○	◇	◇	
	材料力学B	2	○						2				▲	◇	◇	
	流体力学II	2	○						2				▲	◇	◇	
	機械力学A	2	○						2				○	◇	◇	
	金属材料	2	○						2				▲	◇	◇	
	機械要素	2	○						2				▲	◇	◇	
	機械実験B	2			○				4				○	◇	◇	
	JIS機械製図応用	2		○					4				▲	◇	◇	
	熱工学II	2	○							2			▲	◇	◇	
	切削加工	2	○							2			▲			
	材料力学C	2	○							2				◇	◇	
	PC援用力学A	2	○							2				◇	◇	
	機械力学B	2	○							2			▲	◇	◇	

区 分	分 野	授業科目	単位数	授業形態			年次及び週授業時間数								摘要 ※1	教職課程※4			
							1年次		2年次		3年次		4年次						
				講義	演習	実験実習	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		中一技術	高一工業	高一情報	
分野専門科目（関連する他分野専門科目を含む）	機械分野 機械工学 コース	シーケンス制御	2	○							2				▲	◇	◇		
		力学計測基礎	2	○							2					◇	◇		
		機械設計	2			○					4				▲	◇	◇		
		機械工学実験	2		○						4				▲	◇	◇		
		3D-CAD I	2		○						4				▲			◇	
		材料工学A	2	○							2					◇	◇		
		太陽エネルギー	2	○							2					◇	◇		
		風力エネルギー	2	○							2					◇			
		バイオエネルギー	2	○							2					◇			
		自然エネルギー実験A	2			○					4					◇			
		熱機械	2	○							2					◇	◇		
		材料強度学	2	○							2				▲		◇		
		PC援用力学B	2	○							2								
		流体機械	2	○							2				▲	◇	◇		
		塑性加工	2	○							2					◇	◇		
		精密加工	2	○							2					◇			
		3D-CAD II	2		○						4				▲			◇	
		3D計測	2	○	○						2								
		材料工学B	2	○							2					◇			
		環境工学	2	○							2					◇			
		エネルギー環境と社会	2	○							2					◇			
		自然エネルギー実験B	2			○					4					◇			
		エネルギー物質と応用技術	2	○							2					◇			
		CAM実習	3	○		○						4			▲		◇		
		CAE基礎	3	○		○						4			▲		◇		
		自然エネルギー特別講義	2	○							2					◇			
		電気回路入門	2	○					2						※5	◇	◇		
		電磁気入門	2	○					2						※5	◇	◇		

※1 : ○：必修、概▲：概論科目群選択必修、専共▲：専門共通科目群選択必修、▲：コース選択必修、無印：選択

※2 : 「インターンシップ」は、2、3年次の休業期間中に実施する。

※3 : 単位の認定は別表の基準による。

※4 : ◇は、教職課程関係科目を示す。詳細は、「教職課程」の項目を参照すること。

※5 : 自然エネルギーコース履修推奨科目（電気電子分野配置科目）

《自然エネルギーコース》

3 - 1. コースの概要

人類の経済活動は、地球の環境収容力を上回る規模に達し、そのひずみが地球温暖化など様々な形で顕在化しつつある。これらの問題に対処するためには、第1に現状を正しく理解し、第2にその対策を構築し、第3にすみやかに実行していくことである。本コースでは、機械工学の他、自然エネルギー工学、環境工学の基礎知識を修得し、地球環境問題の解決に貢献しうる人材を養成する。

3 - 2. 卒業要件

卒業要件として、教養科目32単位以上、専門科目80単位以上、合計124単位以上を修得しなければならない。卒業要件に関する内訳を、表3-1に示す。

表3-1 教養科目的卒業要件

区分	卒業要件単位数	分野	内訳等
教養科目	32単位以上	4単位以上	建学の理念に関わる科目
		8単位以上	人文・社会科学
		8単位以上	自然科学
		10単位以上	外国語 英語8単位以上を含む10単位以上。但し留学生は以下の要件とする。 「中級」：日本語4単位以上、英語4単位以上を含む計10単位以上※ 「初級」：日本語6単位以上、英語2単位以上を含む計10単位以上※
		2単位以上	健康・スポーツ科学
		-	海外研修
		-	教養ゼミ

※日本語初級者と日本語中級者の判別は次を目安とする。
中級：日本語能力試験のN1を取得、または日本留学試験の日本語の試験で「読解・聴解・聽読解」が300点以上かつ「記述」が40点以上
初級：上の条件を満たさない場合

表3-2 専門科目の卒業要件（自然エネルギーコース）

分野等		要件単位数	科目の内訳等						
			コース摘要	要件単位数	科目名	単位数	配当年次		
専門科目	分野、コース専門科目	80単位以上	概論科目群	4単位以上	概論科目群選択必修科目	2単位以上	創生工学概論	2	1前
							機械概論	2	1後
					概論科目群から自由選択		-	/	
専門科目	分野、コース専門科目	80単位以上	専門共通科目群	15単位以上	専門共通科目群選択必修科目	2単位以上	コンピュータリテラシー	2	1前
							コンピュータサイエンス入門	2	1後
					専門共通科目群必修科目	10単位	課題研究	2	3後
							卒業研究A	4	4前
							卒業研究B	4	4後
			専門共通科目群から自由選択		-	/			
			分野必修科目	14.7単位目	材料力学A		2	2前	
					流体力学I		2	2前	
					機械実験A		2	2前	
					JIS機械製図		2	2前	
					熱工学I		2	2前	
					機械力学A		2	2後	
					機械実験B		2	2後	
			必修科目選択A	6単位以上	JIS機械製図応用		2	2後	
					自然エネルギー実験A		2	3前	
					PC援用力学A		2	3前	
					自然エネルギー実験B		2	3後	
					PC援用力学B		2	3後	
			必修科目選択B	8単位以上	金属材料基礎		2	2前	
					機械工作法		2	2後	
					機械要素		2	2後	
					材料力学B		2	2後	
					流体力学II		2	2後	
					熱工学II		2	2後	
					熱機械		2	3前	
					太陽エネルギー		2	3前	
					風力エネルギー		2	3前	
					バイオエネルギー		2	3前	
			環境工学		-	/	2	3後	
			エネルギー環境と社会		-	/	2	3後	
			専門科目からの自由選択		-	/			

3-3. 卒業研究着手条件

卒業研究A及び卒業研究Bを履修するためには、卒業に必要な科目に関して、以下の項目を満足しなければならない。なお、編入生、転入生については、別に定める。

- (1) 教養科目を24単位以上修得していること。
- (2) 専門科目を64単位以上修得していること。
- (3) 専門共通科目群から、選択必修科目2単位以上、「課題研究」2単位、計4単位以上を修得していること。
- (4) 専門科目から、概論科目群選択必修科目、専門共通科目群選択必修科目、コース必修科目、コース選択必修科目A、コース選択必修科目Bに配置されている科目を合計して20単位以上修得していること。
但し、コース必修7科目、14単位をすべて履修（規定数以上出席して、試験を受ける）していること。
- (5) 教養科目と専門科目を合計して98単位以上修得していること。

3 - 4. 教育課程表

表3-3 機械分野 自然エネルギーコース 専門科目教育課程表

区 分 分 野	授 業 科 目	单 位 数	授業形態			年次及び週授業時間数						摘要 ※1	教職課程※4			
						1年次		2年次		3年次			中一 技術			
			講 義	演 習	実 験 実 習	前 期	后 期	前 期	后 期	前 期	后 期		高一 工業	高一 情報		
概論科目群	創生工学概論	2	○			2							概▲	◇		
	機械概論	2	○				2						概▲	◇		
	電気電子概論	2	○				2							◇		
	システム情報概論	2	○				2							◇		
	建築・土木概論	2	○				2							◇		
学 科 専 門 専 門 科 目 群	フレッシュマンゼミ	1		○		2										
	コンピュータリテラシー	2	○			2							専共▲	◇	◇	◇
	コンピュータサイエンス入門	2	○			2							専共▲	◇	◇	
	Webデザイン	2	○				2							◇	◇	◇
	応用物理学I	2	○				2							◇		
	応用物理学II	2	○					2						◇		
	応用数学I	2	○					2						◇		
	応用数学II	2	○						2					◇		
	技術者倫理	2	○						2					◇		
	インターンシップ	2		○									※2			
	情報化社会と情報倫理	2	○							2					◇	
	知的財産関係法規	2	○							2					◇	
	課題研究	2		○						2				◎		
	卒業研究A	4	○							4				◎		
	卒業研究B	4	○								4			◎		
	検定情報MWS	1												※3		
	検定情報MWE	2												※3		
	検定情報MES	1												※3		
	検定情報MEE	2												※3		
	検定情報MPP	1												※3		
	検定情報MAS	1												※3		
分野専門科目（関連する他分野専門科目を含む）	検定情報MOL	1												※3		
	検定情報DMB	1												※3		
	検定情報DAS	2												※3		
	検定情報DAD	3												※3		
	検定情報IIP	1												※3		
	検定情報IFE	2												※3		
	検定情報IAP	4												※3		
	検定高度情報処理	6												※3		
	製図学	2	○	○		2								◇	◇	
	材料力学A	2	○				2							◎	◇	
	流体力学I	2	○				2							◎	◇	
	機構学	2	○				2							◇	◇	
	金属材料基礎	2	○				2							▲	◇	
	機械実験A	2		○			4							◎	◇	
	JIS機械製図	2		○			4							◎	◇	
	機械工作法	2	○				2							▲	◇	
	熱工学I	2	○					2						◎	◇	
	材料力学B	2	○					2						▲	◇	
	流体力学II	2	○					2						▲	◇	
	機械力学A	2	○					2						◎	◇	
	金属材料	2	○					2							◇	
	機械要素	2	○					2						▲	◇	
	機械実験B	2		○				4						◎	◇	
	JIS機械製図応用	2		○				4						▲	◇	
	熱工学II	2	○						2					▲	◇	
	切削加工	2	○						2						◇	
	材料力学C	2	○						2						◇	
	PC援用力学A	2	○						2					▲	◇	
	機械力学B	2	○						2						◇	

区 分 分 野	授 業 科 目	单 位 数	授業形態			年次及び週授業時間数						摘要 ※1	教職課程※4			
						1年次		2年次		3年次						
			講 義	演 習	実 験 実 習	前 期	后 期	前 期	后 期	前 期	后 期		中 一 技 術	高 工 業	高 情 報	
分野専門科目（関連する他分野専門科目を含む）	シーケンス制御	2	○							2			◇	◇		
	力学計測基礎	2	○							2			◇	◇		
	機械設計	2			○					4			◇	◇		
	機械工学実験	2		○						4			◇	◇		
	3D-CAD I	2		○						4				◇		
	材料工学A	2	○							2			◇	◇		
	太陽エネルギー	2	○							2			◇	◇		
	風力エネルギー	2	○							2			◇	◇		
	バイオエネルギー	2	○							2			◇	◇		
	自然エネルギー実験A	2			○					4			◇	◇		
	熱機械	2	○							2			◇	◇		
	材料強度学	2	○							2			◇	◇		
	PC援用力学B	2	○							2			◇	◇		
	流体機械	2	○							2			◇	◇		
	塑性加工	2	○							2			◇	◇		
	精密加工	2	○							2			◇	◇		
	3D-CAD II	2		○						4				◇		
	3D計測	2	○	○						2			◇	◇		
	材料工学B	2	○							2			◇	◇		
	環境工学	2	○							2			◇	◇		
	エネルギー環境と社会	2	○							2			◇	◇		
	自然エネルギー実験B	2			○					4			◇	◇		
	エネルギー物質と応用技術	2	○							2			◇	◇		
	CAM実習	3	○		○						4		◇	◇		
	CAE基礎	3	○		○						4		◇	◇		
	自然エネルギー特別講義	2	○							2			◇	◇		
	電気回路入門	2	○				2						※5	◇	◇	
	電磁気入門	2	○				2						※5	◇	◇	

※1 : ○：必修、概▲：概論科目群選択必修、専共▲；専門共通科目群選択必修、▲：コース選択必修、無印：選択

※2 : 「インターナンシップ」は、2、3年次の休業期間中に実施する。

※3 : 単位の認定は別表の基準による。

※4 : ◇は、教職課程関係科目を示す。詳細は、「教職課程」の項目を参照すること。

※5 : 自然エネルギーコース履修推奨科目（電気電子分野配置科目）